

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール令和6年度 つばき

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている ④. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所理念を職員の出入りに掲示し、共通認識の下実践につなげている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている ③. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症が5類に移行になったがまだ以前と同様の交流はできていません。徐々にボランティアの受け入れなどを開始して交流していきたい。	・ボランティア等の受け入れなどを徐々に開始して、地域とのつながりが持てるように進めてほしい。 ・認知症カフェやオレジンカフェを福寿園で開催しています。利用者、職員さんで参加してみてもはどうでしょうか？		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている ④. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所の現状を報告し、出席者からの意見を伺っている。家族、包括支援センターの方などにご参加いただきテーマに沿ったご意見を頂き、取り組みに活かしている。	・会議の開催により現状の把握ができています。皆さんの意見をもらってより良いサービスに繋がってほしい。 ・参加することで状況等を報告してもらるので家族としては安心につながるので良いと思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者や日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている ④. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議に出席していただき、事業所の実情やケアサービスの取り組みについて報告し、ご意見を頂き、協力関係を築けるように努めている。	・必要時にスムーズに連携がとれるよう、日ごろから関係性の構築に努めてほしい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施設を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている ④. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に身体的拘束適正化委員会を開催し、毎月のケース会議でも話し合いを続けている。		④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・身体拘束をしないケアについては研修等を行い実践できている様子。 ・玄関の施設は認知症による離脱の可能性があるので行っていただきたいです。 ・スピーチロックについても会議をするこ とが望ましいと思います。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないよう注意を払い、防止に努めている	④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的には高齢者虐待について研修を行い、防止、対策に努めている。		④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・研修が十分にできていると思います。 今後も続けてほしいです。 ・三大ロック(スピーチロック、フィジカルロック、ドラッグロック)についても理解を深めてほしいと思います。

7	権利擁護に関する 制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社内研修で各制度について学ぶ機会を持っている。			
8	契約に関する説明 と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約については管理者が利用者や家族に対して、理解や納得が得られるように説明し、疑問や不安がないか尋ねている。			
9	運営に関する利用 者、家族等意見の 反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議の時や面会時などに家族等からの意見や要望を伺い、利用者からも日常の会話の中から聞きだし、運営に反映するようにしている。	④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		・面会時や電話連絡時に意見や要望を聞いてくれます。
10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に一度のケース会議で意見交換をしたり日常でも直ぐにできることは意見を反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員に合わせた勤務時間や環境の整備に努めている。	④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		・事業継続は家族にとっても重要なため職員の環境整備等努めてほしいです。 ・職員の皆さんが明るくされているので良い環境なのだと思います。 ・オンブズマン制度なども活用するとよい。
12	職員を育てる取 組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	掲示板に社内外の研修を掲示し、職員のレベルに合った研修や、希望する研修が受講できるように努めている。	④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		・研修を受ける機会が確保されて資格取得などにつながれば、利用者にとって良いことなので進めてほしいです。
13	同業者との交流を 通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部の研修はオンライン研修に参加している。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	世間話をしながら一緒に洗濯物を畳んだり、食器拭きをお手伝いしていただくなど家庭の延長のような雰囲気の中で過ごしていただいている。		
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族や親族との面会や外出など、なじみの方との関係が途切れないような支援を行っている。	・面会は個室でプライバシー感があっても良いです。	
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント						
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的にコミュニケーションを図り会話の中から利用者の思いや希望を把握するようにしている。		
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族の意向を伺いそれをもとに、ケース会議などの場で職員同士意見交換をして、本人に合ったケアプランを作成している。	・モニタリング結果を基にプランを立て、しっかりと運用されていると思います。	・本人に合ったケアプランになっていると思います。今後も利用者の思いに寄り添ったプランを立てていってほしいです。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別記録に記録して、情報を共有している。連絡ノートも活用して今後の見直しに繋げている。	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・記録を通して職員間の情報共有に努めていると思います。 ・今後も抜けの無いようにお願いします。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている ⑤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の身体状況や精神状況に応じた必要な福祉用具を導入したり、食事形態を変更したり、補助食品を用意したり、一人一人に合わせて対応している。	・福祉用具や補助食品の準備があり、安心できる。	
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ⑥ あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問美容室や訪問歯科、訪問販売などがあり、地域との関係を断ち切らないようにしている。	・訪問販売などは利用者さんの楽しみにつながると思うので、今後も続けてほしい。	

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問診療(月2回)、訪問歯科診療(希望者週1回)があり、緊急時の対応や24時間連携が取れる体制です。状態により、専門的な受診が必要な時は、ご家族にもご協力頂いて迅速に受診できるように連携している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退院時には病院、病院関係者、家族と連絡を取るなど、情報交換をしている。		④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入院の前後で利用者の心身状態は大きく変わることもあると思うので、十分に情報交換を行って、施設に戻れるようにして頂きたい。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化した場合や終末期の対応など、事業所で可能な対応について適宜、丁寧に説明している。		④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者及び家族が納得できる説明を心掛けてほしい。 ・今後も本人、家族が共に安心して過ごせるように対応を続けて下さい。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時や事故発生時の対応研修を定期的に行っている。また、マニュアルを作成し、それに沿った対応ができるようにしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回の避難訓練を実施している。地域との協力体制は築けている。	・施設内での訓練は行われていると思うが、地域と協同した体制作りが望ましいと思う。	A. 充分にできている B. ほぼできている ⑥. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員間で災害時の対応を検討していると思いますが、地域との協力体制がとれるようにして下さい。 ・災害時には近隣地域の方々の力添えが必要になると考えられるので、その体制地盤を進めてほしいです。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの自尊心に配慮した言葉かけや対応を行うように気を付けている。排泄の支援などはプライバシーに配慮して行うように気を付けている。		④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・面会時に十分できていると感じました。 ・スピーチロックにも気を付けて対応していただきたいと思います。

27	日々の暮らし い暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの生活歴を尊重し、一人ひとりのペースやライフスタイルに合わせて個別の希望に応じた支援をしている。		
28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている ⑤ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	イベント時に利用者の希望のものを提供している。準備や片づけは利用者や職員と一緒にやっている。	⑤ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食事は楽しみごとになっていると思うので続けてほしい。 ・生活の中で楽しみを見つけれられるような支援をしています。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている ⑤ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に応じた食事形態で提供している。水分や食事量の記録をして不足しないように気を付けている。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている ⑤ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時と毎食後に本人に合った口腔ケアを行っている。希望者には訪問歯科による口腔ケアの指導も受けている。	⑤ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・一人一人に合わせた口腔ケアができていると思います。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている ⑤ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれの排泄パターンに応じて誘導や言葉かけを行うことでトイレでの排泄ができるように支援している。	⑤ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・一人一人の状態に合わせた対応をしていると思います。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ⑤ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの体調や状態に合わせて、定期的に入浴の機会を提供している。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休憩したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望に沿った休息や就寝している。室温調整をしたり、シーツ類の洗濯を定期的に行い、気持ちよく眠れるようにしている。		
34	服薬支援	一人ひとりを使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内服薬の用量・作用・副作用について理解するよう努めている。内服薬の変更時には特に注意して、状態の変化が見られた時は迅速に主治医に報告している。	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・情報共有が十分にできていると思いますが、継続的に理解に努めてほしいです。 ・薬剤師の指導により安心した服薬を行っています。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	☐ ④ 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	それぞれの好む活動が行えるように支援したり、生きがいを持って生活できるように支援している。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	☐ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	施設の中庭に出て日光浴を楽しまれている。外出はほとんど行っていない。家族との外出支援を行っている。	・筋力の低下が気になるため、外出なども増やしてほしいです。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	☐ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	買いたいものがあるときは家族と相談して買ってきて頂き、職員が頼まれれば購入している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	☐ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	携帯電話でご家族と連絡を取っている方や、持っていない方は電話の取次ぎをさせていただいている。手紙のやり取りの支援を行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	☐ ④ 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	廊下やトイレには手すりを設置し、身体機能に合わせた自立した生活ができるよう配慮している。共有スペースには季節の飾りつけを行うなど、季節感を味わえるようにしている。	☐ ④ 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	☐ ④ 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	☐ ④ 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らしの方の意向に沿った暮らしができている	☐ ④ 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日常的にコミュニケーションを図り、本人の思いや希望を把握し、出来るだけその意向に添えるように支援している。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	☐ ④ 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人ご家族から得た情報をもとに意向に沿った支援ができるよう努めている。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	既往歴を把握し、午前、午後、バイタル測定を行い食事、水分量、排泄の状態を記録。体調に変化の見たときには、主治医や看護師と連携している。	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・関係者間で情報共有し、ケアされていると思います。引き続き身体面のアセスメントを行っていただきたいです。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のペースで起床や就寝をしていただくなど、習慣に合った生活ができるように支援している。		
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自室にご家族からの手紙や写真を飾ったり、製作した作品を飾るなどしている。	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自分の馴染みの物を持つことができていると思います。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出支援がなかなかできていない。家族との外出支援をしている。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人がやりたいことをやっていただくように支援している。参加するように誘うことにより、役割や楽しみを増やしていただけているようにしている。		
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	レクリエーション活動や職員を含めた他者との会話を楽しむ時間を増やすことができている。	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自宅ではできないような他者との会話を楽しむ時間を持つことができていると思います。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ユニット間の交流はできているが、外部の方との交流は訪問者の方のみでほとんどできていない。		
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・面会時に笑顔が見られて穏やかに過ごしていることが伝わり安心しています。 ・入所による環境の変化で認知症の進行を心配しましたが、面会時にそのようなことを心配していません。	④ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・面会時に笑顔が見られていました。穏やかに暮らせているのだと思います。 ・面会時などに楽しそうに穏やかに日々過ごしていることが分かり安心していま

[illegible]